

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」

エコミュージアムルームだより



第10号

発行日 平成19年12月28日 発行 朝日町役場政策推進課 編集 NPO法人朝日町エコミュージアム協会
エコミュージアムルーム電話&FAX 0237-67-2128 エコミュージアム協会HP <http://www12.ocn.ne.jp/~a-ecom/>

エコミュージアムルーム（通称エコルーム）では、エコミュージアムの総合案内とエコミュージアムに関する調査・研究、資料収集・保存、普及などの業務を行っています。NPO法人朝日町エコミュージアム協会が朝日町より受託して運営しております。開館時間 9：00～17：00 月・木曜日

おらほの最上川学 五百川峡谷編

「旧明鏡橋架橋70周年記念事業」の報告と御礼



モガミガワ君
作・あき

昨年度に引き続き、今年度のエコミュージアムの主テーマは「五百川峡谷」。その五百川峡谷の顔とも言える「旧明鏡橋」が、今年の10月に架橋70周年を迎えました。そこで架橋70周年を記念し、講演&思い出語り「明鏡橋を見つめて」（主催/NPO法人朝日町エコミュージアム協会）と旧明鏡橋と周辺見学会「明鏡橋を見に行こう」（主催/朝日町エコミュージアム案内人の会）を10月28日に開催しました。

当日は『橋を見に行こう』著者・平野暉雄氏より全国各地の橋と比べての旧明鏡橋の魅力について、明鏡橋を残す会・菅井敏夫氏、栗木沢区長・志藤正雄氏、そして参加者の皆さんから旧明鏡橋の思い出についてお話いただき、旧明鏡橋の素晴らしさや思い出を再確認しました。

※詳細は『広報あさひまち11月号』をご覧ください。



各講師の皆さん、取材させていただいた皆さん、現地見学で対応してくださいました皆さん、朝日町観光協会の皆さん、栗木沢区の皆さん、和合連合区の皆さん、ボランティアの皆さん、参加してくださいました皆さん、大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

講演&思い出語り『明鏡橋を見つめて』の際に下記の皆さんの貴重な品を展示させていただきました。ありがとうございました。

「旧明鏡橋」の写真・「橋のある風景」平野暉雄さん / 「旧明鏡橋」の写真 志藤正雄さん
「旧明鏡橋渡り初め」の写真 阿部勝男さん / 「明鏡橋物語 菅井敏夫談」朝日町新聞舎
「旧明鏡橋架け替え工事」の写真 五十嵐義一さん / 「旧明鏡橋」の写真 堀敬太郎さん
「明鏡橋の思い出話」・「新明鏡橋工事」の写真 遠藤君子さん / 「明鏡橋の歴史」栗木沢公民館
宝パネル「明鏡橋～その歴史と数々の思い出～」 佐久間淳さん

『橋を見に行こう～伝えたい日本の橋～』 [写真・文] 平野暉雄氏



今回の記念事業のきっかけともなった、平野暉雄氏の『橋を見に行こう～伝えたい日本の橋～』をエコルームにて展示・販売しています。

「心なごむ橋の魅力」というテーマで、全国47都道府県150橋を紹介しています。その中で、山形県からは3橋が紹介され、旧明鏡橋も素晴らしいアーチ橋として紹介されています。

限定10冊、平野氏の直筆サイン入り 1冊1,900円

エコミュージアム案内利用状況《平成19年度 9～11月》

- 9月 山形県教育庁 教育やまがた振興課 世界遺産推進室 企画調査主査 山口博之さん 1人
あさひ未来塾 もてなしの心をつなぐ産業交流プロジェクト 8人 / Asahi自然観 星ふる里の星空観察 21人
早稲田大学 人間科学学術院 4人 / 仙台第二高等学校PTA 75人
- 10月 「詩的な場所」と地域づくり 日独共同研究会 20人 / 橋の景観設計家・写真家 平野暉雄さん 1人
Asahi自然観 星ふる里の星空観察 16人
- 11月 山形市 小松さん 2人 / 朝日町教育研究所 郷土学習推進部会 22人
あさひ未来塾 もてなしの心をつなぐ産業交流プロジェクト 6人 / 岩手県西和賀町 7人
鹿児島大学 2人 / あさひ未来塾 もてなしの心をつなぐ産業交流プロジェクト 3人

ご利用いただきありがとうございました！